

科目名	人的資源管理論	科目コード	1203	単位数	3
担当者名	堤 悦子	開講セメスター	第4セメスター	開講年次	2年次

● 授業のねらい

この講座は、経営学の4資源のうちの「人」という資源のマネジメント論を考察します。企業は、人をどのように動かしていけば、効率的な収益をあげることができるか、それが今は重要な社会的な課題になっています。授業は、受講者が立派な企業人となるための「エンプロイヤビリティ＝雇われ方」も踏まえた内容にします。基本的な理論を理解しましょう。

● 到達目標

経営における人の問題を企業経営の視点で理解するのが、この講義です。企業とは何か、企業はどのような人材をもとめているかを議論し考察しながら学習を進めます。設定した課題に対して受講者が首尾一貫した文章が書けるようになることを到達目標にします。

● 授業内容

- 1週目 ガイダンス・人的資源管理とは何か。
人的資源管理の歴史、理論
- 2週目 企業経営と人事労務管理 人事労務管理の機能と担い手
- 3週目 雇用管理 人と仕事の結びつき
- 4週目 社内格付け制度と昇進管理 人事制度とその運用
- 5週目 賃金管理 給与決定の仕組み
- 6週目 労働時間管理 労働サービスの供給量と供給のタイミングの管理
- 7週目 能力開発 能力を高める意義と方法
- 8週目 非正規従業員と派遣労働者 コンティンジェント・ワーカーの活用
- 9週目 従業員の生活支援 企業の福利厚生制度
- 10週目 労使関係管理 労働者の権利をいかに守るか
- 11週目 日本の企業の現状
業界研究と個別企業の抽出
- 12週目 現在の日本の労働問題（次週の招聘講師が決まっている場合は、個別事例）
非正規社員の処遇に関して、ハラスメントのない企業とは
- 13週目 企業訪問または企業の人事部の方の講演
質疑応答と人的資源管理からの提案
- 14週目 企業の人的資源管理に関する討論・総括
新規卒者一括採用の問題点、討論。就職活動のための準備
- 15週目 国際人的資源管理
- 16週目 それまでの講義のまとめ
人的資源管理の検定にむけた過去問演習および交差

● 準備学習(予習・復習)等の内容

毎朝その日に行う講義の内容をテストテストします。講義は、その解説を中心に、補足の資料などを配布します。基本的に当日の出席者にのみ資料を配りますので、欠席した人は自身で手当てをしてください。何らかの事情で授業に出席できなかったときは、連絡をとって早めに研究室に来室し、自身の責任で欠席したところの穴をうめる努力をして下さい。

● 成績評価の方法・基準

全回出席することが基本です。（欠席者は欠席の証明を提出して下さい。）テストの点数を積み上げていき、最終的に100点換算して評価します。漫然と講義に出席しても単位はありません。毎回テストの点が合格点に満たない人は、個別指導やレポートに替えるなど対策をします。早い時期に相談にきてください。真摯に努力したことなどを総合して評価します。

● 履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法

アルバイトを中心にしている学生にはむきません。人的資源管理 は、就職活動を視野に入れた実践的講座となり、その架け橋となるのがこの講座だという位置づけです。

● テキスト

矢代充史『人的資源管理・第3版』（中央経済社）2019年6月発売予定

● 参考書

講義の中で適宜紹介します

● 更新日付

2019/02/02 07:16